第１号様式（第５条関係）

　　年　　月　　日

公益財団法人東京観光財団

理事長　　　　　　　　殿

所在地：

申請者：

代表（役職）名：

氏名：　　　　　　　印

次世代型ＭＩＣＥ開催資金助成金交付申請書

次世代型ＭＩＣＥ開催資金助成事業実施要綱第５条の規定により助成金の交付を下記のとおり申請します。

　なお、本助成金に関して、当方が貴財団に提出する一切の書類（第１号様式から第９号様式まで及びそれらの添付書類）について、貴財団と東京都とにおいて情報共有すること（次世代型ＭＩＣＥ開催資金助成事業実施要綱第24条）に同意します。

記

１　申請額

　　　　　　　　　円

２　助成事業の内容等

別紙のとおり

３　助成事業完了予定年月日（業者への支払を含む）

　　年　　月　　日

添付書類

1. 助成事業計画書（第１号様式の１）
2. 誓約書（第１号様式の２）
3. 申請者の定款又は運営規約
4. 申請者の組織体制及び役員名簿又は組織名簿
5. その他財団が必要と認める書類（財団より指示がある場合のみ）

第１号様式の１（第５条関係）

助 成 事 業 計 画 書

１．ＭＩＣＥの概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １） | ＭＩＣＥの名称 |  |
| ２） | ＭＩＣＥの分野 | □M（企業系会議）　　　　□I（企業の報奨・研修旅行）□C（国際会議）　　□Ev（イベント）　□Ex（展示会・見本市）　 |
| ３） | ＭＩＣＥの内容 |  |
| ４） | 会期（開催日数） | 　年　月　日から　年　月　日まで（　日間） |
| ５） | 参加者数（Ｅｘの場合は出展者数及び来場者数） | 現地参加: 国内　　名　海外　　名　合計　　名、参加国数：　　　ヵ国オンライン参加: 国内　　名　海外　　名　合計　　名　　　　　　　　　　オンラインを含む参加国数：　　　ヵ国 |
| ６） | 会場 | 会場名：住所： |
| ７） | Ｅｘの認証等 | □UFI認証取得　　□JECC認証取得　□海外参加者数を公開する |

２．先端テクノロジーの活用方法及び活用により見込める効果等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １） | 先端テクノロジーの名称 |  |
| ２） | 先端テクノロジーの概要 |  |
| ３） | 先端テクノロジーの選定理由 | （テクノロジーを活用することで解決が期待できる課題をご記入ください） |
| ４） | 先端テクノロジーの提供事業者 |  |
| ５） | 助成事業内容及び事業効果、先駆性、実現性 | １）事業内容と効果※（１）から（３）の中から1つ以上選び、当該テクノロジーを活用した場合に期待される効果を明確にして、ご記入ください。（１）ＭＩＣＥ開催の効率化に資する点（２）ＭＩＣＥ開催時において、社会課題の解決に資する点（３）ＭＩＣＥ開催時において、新しい価値創出に資する点 |
| ２）事業の先駆性□　導入するテクノロジー自体に先駆性がある□　既存のテクノロジーだが、当該ＭＩＣＥに導入することに先駆性がある【上記の説明】 |
| ３）事業の実現性 |
| ６） | 事業実施期間 | 　年　月　日から　年　月　日まで（　日間） |
| ７） | 事業実施計画 | 1. ＭＩＣＥ開催前（　年　月　日から　年　月　日まで）
 |
| 1. ＭＩＣＥ開催中（　年　月　日から　年　月　日まで）
 |
| 1. ＭＩＣＥ開催後（　年　月　日から　年　月　日まで）
 |

３．経費明細

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 品名 | 内訳 | 合計額 |
| 単価 | 数量 |
| （１）先端テクノロジーの活用に必要不可欠なシステム等に係る経費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計１ |  |
| （２）先端テクノロジーの活用に必要不可欠な機械設備レンタル費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計２ |  |
| （３）先端テクノロジーの活用に必要不可欠なネットワーク構築・回線利用に係る経費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計３ |  |
| （４）保険料・補償契約費用 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計４ |  |
| （５）その他 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計５ |  |
|  |  |
|  |  |
| 合計（小計１+２+３+４+５）（ア） |  |

・行数に過不足がある場合は、適宜、行の追加、削除をしてください。

助成対象経費合計額（ア）の10分の10：　　　　　　　　　　　　　　　 円　（イ）

交付申請金額（（イ）もしくは3,000万円のいずれか低い額）： 　　　　　　　　 円

第１号様式の２（第５条関係）

誓 約 書

公益財団法人東京観光財団

理事長 　　　　　　　 殿

次世代型ＭＩＣＥ開催資金助成事業実施要綱（以下「要綱」という。）第５条の規定に基づく助成金等の交付の申請を行うに当たり、当該申請により助成金等の交付を受けようとする者（法人その他の団体にあっては、代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員を含む。）が東京都暴力団排除条例に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことをここに誓約いたします。また、要綱第３条に定めるその他全ての要件を満たします。

また、この誓約に違反又は相違があり、要綱第18条の規定により助成金等の交付の決定の取消しを受けた場合において、要綱第19条の規定に基づき返還を命じられたときは、これに異議なく応じることを誓約いたします。

あわせて、財団が必要と認めた場合には、暴力団員等であるか否かの確認のため、警視庁へ照会がなされることに同意いたします。

　　年　　月　　日

住 所

氏 名

　　　　　　　　　　　　　　　　印

＊　この誓約書における「暴力団関係者」とは、以下の者をいう。

 ・ 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する法人等に所属する者

 ・ 暴力団員を雇用している者

 ・ 暴力団又は暴力団員を不当に利用していると認められる者

 ・ 暴力団の維持、運営に協力し、又は関与していると認められる者

 ・ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者